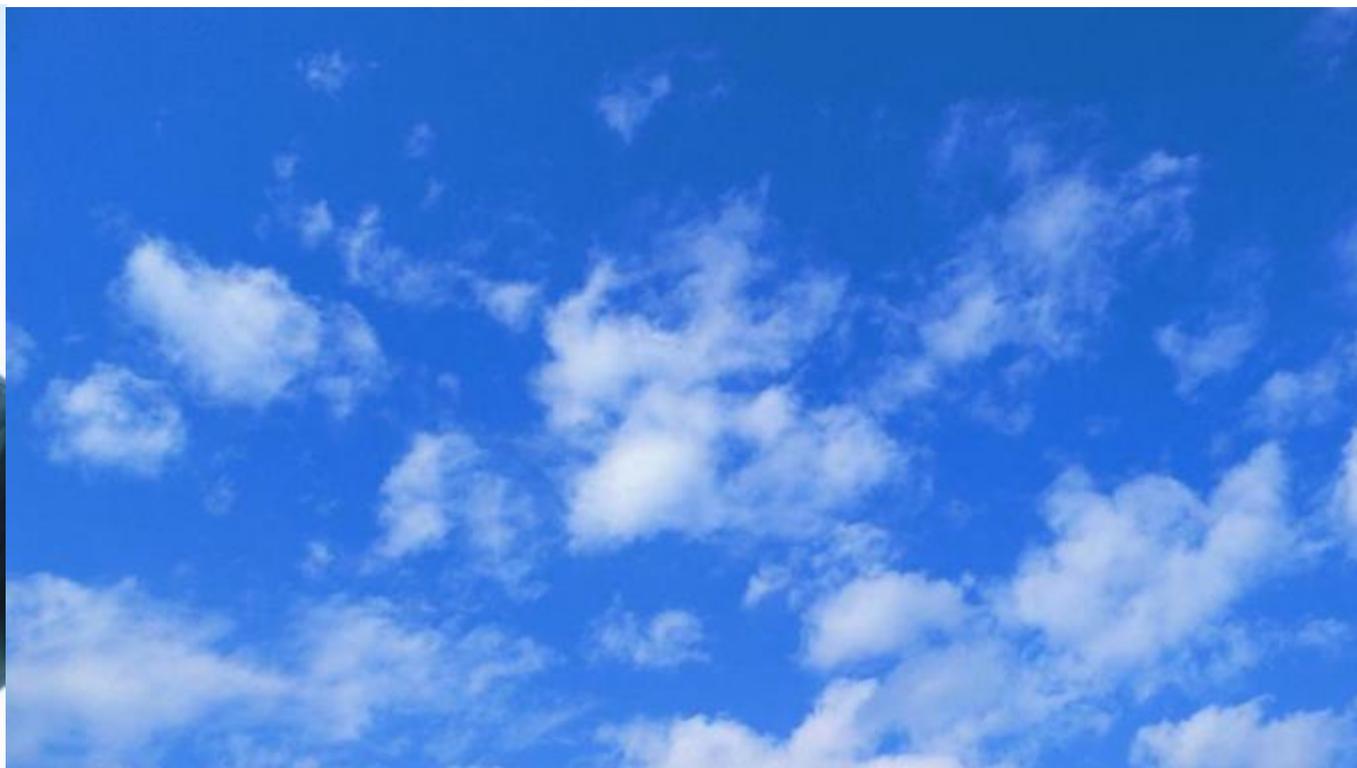


MAKOTO



一般社団法人MAKOTO
代表理事 竹井智宏

代表者紹介 竹井智宏



■代表取締役 竹井 智宏 Tomohiro Takei

1974年生まれ。東北大学生命科学研究科博士課程卒。学生時代から仙台・東北の活性化に寄与したいと考え、様々な活動に従事。卒業後は、東北大学NICHe産学官連携コーディネーターを経て、(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングにてマーケティングセールスを経験。その後、東北イノベーションキャピタル(株)にて、ベンチャー企業への投資および支援業務に従事。震災後の2011年7月に(一社)MAKOTOを設立し独立、東北の起業家・経営者の支援を開始。

2011年、米カウフマン財団より、カウフマンフェローに選出(日本人8人目)。2012年、日本青年会議所より「人間力大賞2012 復興創造特別賞」。2015年、日本ベンチャーキャピタル協会より「地方創生賞」受賞。2016年、日本財団より、日本で10人のソーシャルイノベーターに選出。2017年、Forbesより、日本を元気にする88人に選出。東北大学特任准教授(客員)。

2011年 東日本大震災



MAKOTO 事業内容

ファンド事業

東北の起業家に対する投資事業を行っております。投資先には経営支援を行い、事業成功を目指して支援します。



地方創生事業

東北の自治体様と連携し、地域内の起業家支援、地域外からの起業家誘致を通じて、新規事業創出を行っております。



起業環境整備事業

オフィス・資金調達・イベント・コミュニティなど、起業家育成のための仕組み作り（エコシステム）を行っています。



大学連携事業

東北大学と連携し、大学発ベンチャーを創出・育成する事業を行っています。2030年までに大学発ベンチャーを100社にする事を目標としています。





IT、サービス業、農業、伝統工芸...etc



東北では、東日本大震災以降の取組みが蓄積し、スタートアップエコシステムも開花寸前

- 仙台市は、起業率が全国2位。
- 山形県鶴岡市に、バイオベンチャー群成長。ヒューマンメタボロームテクノロジーズ（マザーズ上場）等。
- 各コンテストで東北勢の入賞が増加（JVAでTESS、ICCカタパルトでGRA、IVSでポケマル、NEDO TCPピッチコンテストで最優秀賞&優秀賞、JST大学発ベンチャー表彰で1位2位）
- 仙台では、2月は起業家月間。1か月で33イベント開催。



(1) 起業環境整備

東北最大(当時)



コワーキングスペース

東京以外で国内最大(757名)



起業家イベント

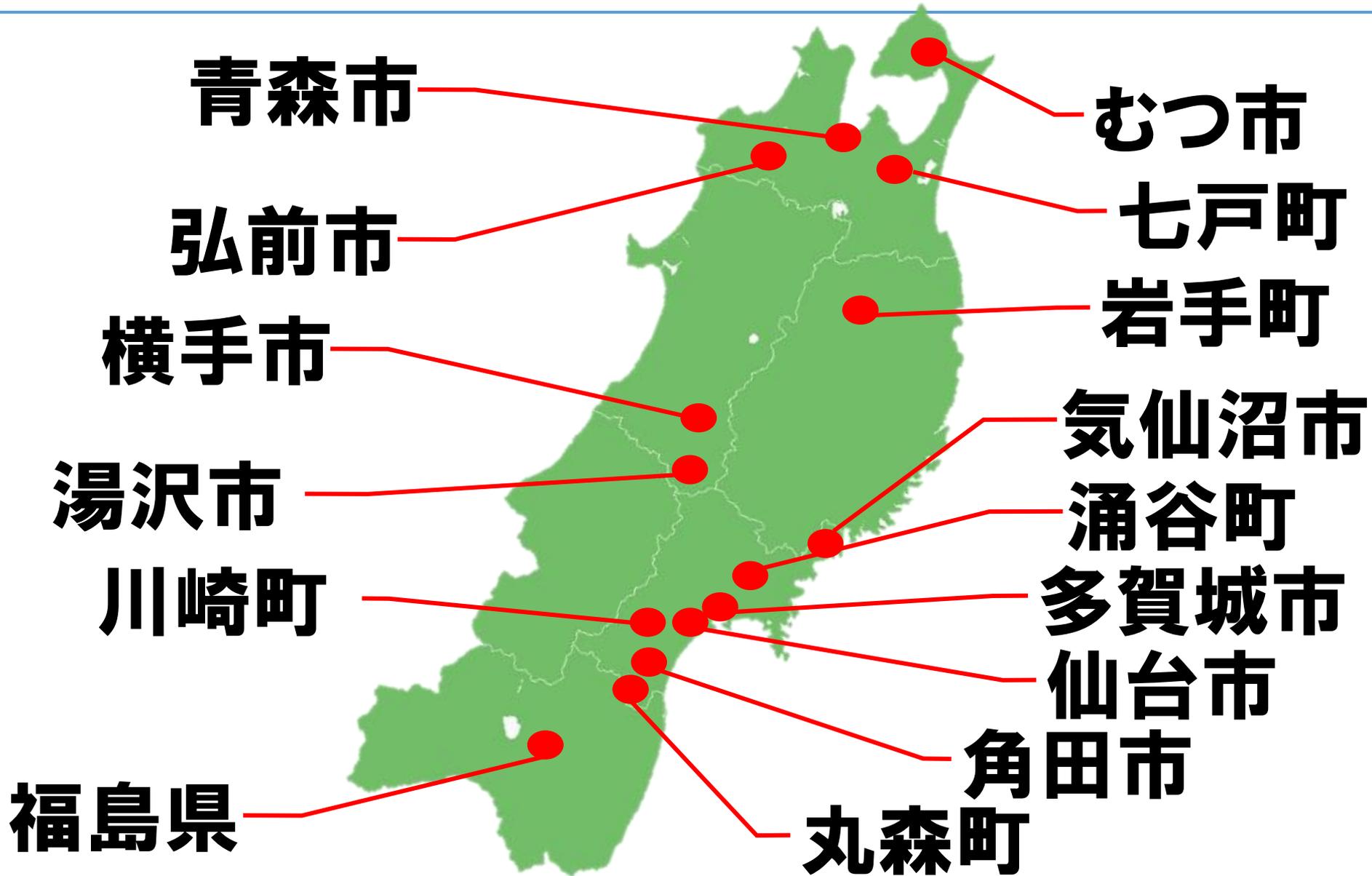
東北で最も**熱い**、起業家グループ (売上1億円以上)



EO東北、設立

(2) 地方創生事業

MAKOTO地方事業展開自治体（29年度まで）



JPモルガンと組み支援プログラム展開

- 累計320名受講（2018年1月現在）
- 最新の新規説明会にも、東北6県全7会場あわせて約120名参加。

J.P.Morgan



仙台市と連携し、世界級ベンチャーを育てる 「東北グロースアクセラレーター」を展開

- 東北6県の有望ベンチャー企業を選抜し、成功事例に育て上げる育成プログラム。
- 仙台市の受託事業だが、東北全域がカバー領域。東北6県のベンチャーを網羅的に発掘。ICTや大学シーズを活用したスケール型ベンチャーを育成。



2018年は44件応募あり！



(3) 大学連携事業

東北大学スタートアップガレージ

2030年までに、
東北大発ベンチャーを100社に！！
東北大に「起業文化」を創る！



「東北大学スタート
アップガレージ
(TUSG)」開設



TUSG イベント例



東北大学出身起業家・エンジェル対談

母校愛に溢れた登壇者が揃い、首都圏のスタートアップ文化をそのまま持ち込んだ雰囲気！



株式会社キープレーヤーズ
代表取締役 高野秀敏氏
(経済学部経営学科卒)

株式会社Retty
経営企画室長 奥田健大氏
(工学部原子力工学科卒)

会場は
超満員



一般社団法人MAKOTO
代表理事 竹井智宏氏
(大学院生命科学研究科卒)

東北大学

ビジネスプランコンテスト vol.1



開催日時：2018 2/24 SAT
14:00-17:30

東北大学スタート
アップガレージ
vol.1 ビジコン

東北大学
ビジネスプラン
コンテスト
business plan
Contest

入場無料（交流会一般参加費 ¥1000）
参加申込 <http://bizcon1.tusg.jp>

基調講演

株式会社メルカリ 執行役員
兼
株式会社ソウソウ 代表取締役

松本 龍祐氏



東北大学起業部VEX

- 在学中の起業を目指すコミュニティ
- 部員20名（学部1年～院生）。
- 通年で課外活動（学友会準加盟）。定期的に、ゲストを呼び勉強会を実施、さらにピッチ&ビジネスプランの作成なども行う。



代表: 高橋佑熙(経済学部)



学生起業家2名が、経済産業省のイノベーター育成プログラム「始動 Next Innovator 2018」に選出される快挙！！（学生の選出は全国でもまれ）

(4) ファンド事業

これまでのファンド運営

① プリンシパル投資 (2015年～)

社会的インパクト投資の可能性を模索するため、自己資金からの投資を進めている。

② 福活ファンド (2015年～ ファンド総額10億円)

日本初の経営者の再チャレンジに特化したファンド。社会問題とも言える再チャレンジ環境を整備する事で、日本全体の起業促進を狙ったファンド。福島銀行と共同で設立。

③ シェアファンド (2017年～ ファンド総額1億円)

日本初の売上連動支払い型ファンド。匿名組合出資の手法を用いて、あえてIPOを目指さない成長企業への資金提供が可能に。デジサーチアンドアドバタイジング社と共同で設立。

④ ステージアップファンド (2018年～ 10億円予定)

東北の大学発ベンチャーやICT活用スタートアップに投資。

VCとして成果を出し、評価を得てきた

- 投資先 18社（約3億円）
- 投資先の株価は、約5倍に価値上昇。
- 投資先は、他VCや上場企業からも追加調達（約6億円）し、順調に成長中。



- NEDOより、全国34社の認定VCに選出（東北唯一）。



- 総務省より、全国49社の事業支援機関に選出（東北唯一）。



- 日本ベンチャーキャピタル協会から「地方創生賞」受賞（全国2社）。

②

日本初、再チャレンジ特化ファンド

～福島県をあきらめない起業家のフロンティアに～

MAKOTO



福島銀行



日本初！
再チャレンジの仕組み
10億円ファンド

全国から再チャレンジ起業家を、福島県に誘致！
その中から厳選したレベルの高い起業家を支援。

2017年8月 3社同時投資！！ 日経一面へ。



日経スペシャル
カーブの夜明け





失敗は絶望ではない。
新しい未来への転機だ。

～ この国を、失敗を怖れず
チャレンジができる社会に！～

① 志士投資 (2015年～ プリンシパル投資)



追加、資金調達3.5億



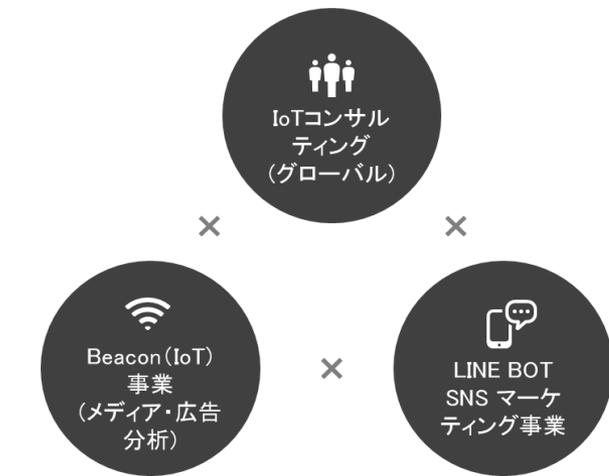
経済産業大臣賞



株式会社 T E S S 鈴木堅之氏

Switch★Smile

株式会社スイッチスマイル 長橋大蔵氏



上場大手からも出資決定

Beaconプラットフォームを使った位置情報ビジネス(メディア・広告・分析)とLINE BOTを使ったSNSマーケティング事業を組み合わせることによりIoTに新しい価値を創造する事業を展開



なぜ、MAKOTOを
やろうと思ったか？

MAKOTOのグループミッション（使命＝存在意義）



人が幸せに生
きられる社会を
作る！

MAKOTOのグループビジョン

「強い事業を作り、弱きを守る」
誇りある、世界に貢献できる組織
となる。

「強い事業を作り、弱きを守る」その志を持つ全ての
人々の理想郷を東北に作り
上げ、人作り・事業作り・
仕組作りを通じて、世界・
社会に貢献する企業グルー
プとなる。



8年前、たった一人から





スタッフ数 総勢 **25** 名

MAKOTO

全ては、100年後の未来のために。